

◎総務文教常任委員会

【所管事務調査】

・令和2年7月21日

幕別町学校施設の長寿命化計画（素案）について

小中学校施設は、その多くが昭和50年代に建設され老朽化が進み、一斉に更新時期を迎えつつあります。児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、施設環境を計画的に維持管理する「幕別町学校施設の長寿命化計画（素案）」について説明を受けました。

委員からは、今後の計画策定に向けたスケジュール、学校教育施設の安全性、また、今年7月に全国知事会、市長会や町村会から国に対して少人数学級の実施を要請しており、大規模校であれば教室の面積自体が足りなくなる可能性があるが、この計画（素案）に反映されているか。さらには特別支援学級の児童生徒数が増え、多目的教室等を特別支援学級に変更して使用している状況にあり、今後の対応策などについて質疑が行われました。

幕別町の表彰例規の見直しについて

功労賞（自治、社会、産業、文化、スポーツ）の表彰対象となる公職等の基準年数の見直しと明確化、兼職に係る通算方法の見直し、役職加算の新設などについて説明を受けました。

委員からは、改正後の基準での表彰対象者などについて質疑が行われました。



所管事務調査  
（役場3階会議室：7月21日）

【所管事務調査】  
・令和2年8月11日

学校施設の状況について

学校施設の劣化度調査により、劣化度が高いとされた、幕別小学校、札内北小学校、札内東中学校の3校の現地調査を行い、校舎、体育館の状況、これまでの改修の経過等について説明を受けました。

委員からは、視察した3校の改修内容の詳細や概算費用を示してほしいとの意見が出されました。



現地調査  
（幕別小学校：8月11日）



現地調査  
（札内北小学校：8月11日）



現地調査  
（札内東中学校：8月11日）

◎ 民生常任委員会

【所管事務調査】

・令和2年7月29日

国民健康保険制度について  
国民健康保険制度の概要、一昨年スタートした都道府県単位化などについて説明を受けました。  
委員からは、広域化に伴う今後の住民負担の見込みなどについて質疑が行われました。



所管事務調査  
(役場3階会議室：7月29日)

◎ 産業建設常任委員会

【所管事務調査】

・令和2年7月17日

水道事業経営戦略について  
簡易水道事業経営戦略について  
下水道事業経営戦略について  
今年度末までに策定が求められている経営戦略について説明を受けました。委員からは、町の技術職員の配置状況、簡易水道施設の老朽化対応などについて質疑が行われました。

【幕別企業協同組合・忠類事業協同組合との意見交換会】

・令和2年7月17日

◆ テーマ「道路管理の状況について」

◆ 主な意見

・昨年までは年2回の草刈りだったが、今年度から年1回になった。町道は距離が長く、草が伸びる7〜8月、初めに刈った所は終わった時には伸びてしまっている。  
・草刈りの意味も昔と今では異なり、車が見通せればよいということではない。防犯や景観など草刈りの価値観が変わってきている。



意見交換会  
(役場3階会議室：7月17日)

・役場からの貸与車両が12台あるが、機械が古くなり、特殊な機械なので修理が高額になる。古い機械を更新する時期にきている。  
・除雪オペレータの立場から言うと、路面からとび出ているマンホールは事故につながり怖い。  
・除雪に関して、路上駐車など町広報紙で周知しているが、まだまだ認識されていない町民もいる。

幕別企業協同組合、忠類事業協同組合の皆さまには、意見交換会にご協力いただき誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症に関する幕別町議会の動き

・令和2年9月8日

○ 議長声明

【今後の行事のあり方について】

議会としての役割を果たしていくため、議会報告会、高校生出前講座(江陵高校)、ナイター議会の開催に向けて、時期、内容等の検討を進めていきたい。

・令和2年9月14日

【飛沫感染防止アクリルパーテーションを設置】

議場内における飛沫感染防止対策として、各席にアクリルパーテーションが設置されました。

本会議中に避難訓練を実施

9月23日、第3回定例会最終日の本会議中に役場庁舎避難訓練を実施しました。事前に訓練開始の時刻は知らされず、午後2時15分、議員発議による意見書の提案説明中に地震発生の庁内放送が流れました。「幕別町議会災害時対応指針」に基づき、寺林議長が即座に休憩を宣言しました。その後、机の下に約1分間身を隠す「シェイクアウト」を体験、火災発生と避難開始の庁内放送が流れ、議場から庁舎南側駐車場に避難しました。駐車場では屋内消火栓を使った消火訓練などが行われました。



「ほなみマルシェ」現地視察  
(千住：8月21日)

【所管事務調査】  
・令和2年8月21日  
産地直売施設について(現地視察)  
千住の「ほなみマルシェ」を視察し、6次産業化への取組、感染症の影響等について説明を受けました。特にレストランでは、売上の減少により大きな影響が続いていました。また外国人実習生の受け入れでも、来年以降も不透明な状況にあると説明を受けました。その後、音更町の「らららマルシェ」、芽室町の「愛菜屋」を視察しました。

行政区のあり方調査検討特別委員会を開催

9月18日、第3回行政区のあり方調査検討特別委員会を開催しました。今年3月、町が全公区長を対象に実施した「行政区における活動実態調査」について、その調査結果の報告を受けました。

調査の設問内容は、公区長の選任方法、公区長報酬の使途、広報紙の配布方法、公区長の業務で負担となっていること。さらには自主的に組織する町内会の総会、議案、規約の有無、会費など20項目と自由記述となっていました。

設問にはありませんが、公区長の平均年齢は66・6歳、農村地域は平均年齢より下回っている状況ですが、札内地域は70歳と上回っている状況にありました。

設問への回答では、公区長報酬について、個人の報酬とし町内会行事等に個人として支出しているが62・3%、町内会の会計に全額または一部繰入しているが15・1%でした。公区長の業務として負担となっていることは、地域要望の取りまとめに22・6%、町広報紙の配布に17%の公区長が負担を感じていました。町広報紙の配布に負担を感じていると回答された公区長のうち、町で配布すべき



行政区のあり方調査検討特別委員会  
(役場3階会議室：9月18日)



議場各席にアクリルパーテーション設置  
(役場3階議場：9月14日)



庁舎駐車場に避難訓練  
(庁舎南側駐車場：9月23日)